



今年度の教育活動

校長 赤尾 眞司

5月、新緑の美しい季節になりました。木々の若葉が色を増してくるこの頃は、本校の周りが最も美しくなる季節です。チューリップやパンジー、芝桜等の花々が子供たちの目を楽しませてくれます。

新学期が始まって1か月が過ぎました。子供たちは、新しいクラス、新しい友達と元気に生活しています。朝、元気なあいさつを返してくれる児童も増えてきました。

しかし、子供たちの中には、新しい出会いをうれしく思う反面、環境が変わることで、戸惑う子もいると思います。今週から、ゴールデンウィークの休みに入ります。この機会に、お子さんの様子をよく見てあげてください。そしてよく話を聞いてあげてください。何か不安なこと等ありましたら、早めに学校にご相談ください。ご家庭と学校で連携して、子供たちの成長を見守っていきましょう。



学校は学びの場です。児童一人一人の学習に対しての意欲を高めること、その上で学習への満足感を与え、知識が確実に身に付く、そのような場でありたいと考えています。また、児童が生涯にわたって学んでいくために、学習のルールや学び方を知る場でもあります。子供たちの健全な成長のために、本校では、4月の保護者会でもお話ししましたが、今年度、次の4点を指導の中心と考え取り組んでいきます。

- 1 豊かな人間性を育てる
 - 2 学習指導の充実を図る
 - 3 体力の向上・健康の保持増進
 - 4 地域と連携した、安全で信頼される学校
- その中で、いくつか具体的な取り組みについて紹介します。

(1) 練馬区教育委員会教育課題研究指定校として取り組んでいます。

- ① 「価値ある学びを実感できる児童の育成」を研究主題として、主体的に学習に取り組む児童、学び合う活動を通して思考を深められる児童を育てる授業を工夫します。
- ② 算数科、社会科での授業実践を行います。研究発表会を平成30年1月18日（木）に実施します。当日は授業公開を行います。是非、ご来校ください。

(2) わかる喜び、できる楽しさを実感できる授業を推進しています。

- ① 算数科では、今年度も1年生から少人数指導での授業を実施します。また、3年生以上では、2学級4分割の授業を行っています。一人一人の学習の様子をしっかりと把握して、個に応じた指導を進めます。
- ② 思考力、表現力を育成できるように継続的に指導を進めます。そのために、読書、スピーチ、ペアトーク、作文、視写、音読、読み聞かせ等の指導を各教科の中で取り入れていきます。

(3) 生活習慣、学習習慣を身に付ける指導を進めます。

- ① あいさつ、返事、言葉遣い、時間やきまりを守る指導を進めます。毎年行っていますが、なかなか身に付かないことです。ご家庭でのご協力もお願いします。
- ② 本校では「石東小スタンダード」を学習や生活、行動の指導指針としています。また、小中連携の一貫として、学習規律の見直しも進めています。

(4) 「心のやさしい子、友達を大切にする子、何事にもがんばれる子」を育てます。

- ① 道徳の授業を大切にして、児童の道徳性の向上に努めます。
- ② いじめや不登校のない学校づくりを目指します。
- ③ 縦割り班活動（ふれあいタイム、なわとび、給食等）を通して、児童自身に達成感を持たせると共に、他者を思いやる心を育てます。

(5) 地域を愛する心を育てます。

地域の方々との交流と、地域行事への参加を進めていきます。自分たちが住む地域を意識し、愛着をもつ子に育てていきます。

ここに掲げた内容は、本校の取組の一部です。詳しくは、保護者会でお配りした資料、または、本校のHPをご覧ください。また、疑問に思うこと等ありましたら、お気軽にご質問ください。